

第28号

クラーク会だより

認定特定非営利活動法人
クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会
(略称:認定NPO法人 クラーク会) ホームページ: <https://npo-clark.com/>

事務局:
061-1277 北広島市大曲
光4丁目1-8
菊川 昭夫
TEL/fax:011-377-1630
Email:
npo.clark@gmail.com

Boys, be ambitious! クラーク会はクラーク博士と中山久蔵翁の業績・精神を普及し、「クラーク博士馬上像」建立を目指しています。

2024年度通常総会

2024年5月18日(土)に2024年度の通常総会が北広島芸術文化ホール活動室で開催されました。

通常総会には、北広島市を代表して吉田孝志教育長様及び小森宏明北海道きたひろ観光協会会長様にご来賓としてお越しいただき、心温まる激励のご挨拶を頂きました。



総会議案書は事前に会員の方々へ送付しました。総会には、正会員27名のご出席と89名の委任状が提出され、定款の規定に基づく総会成立の定足数を満たしている事を確認しました。総会の議長には、中林彰会員を選出し、議事に入りました。

第4回クラーク博士別れの日記念パネル展

札幌農学校(現北海道大学)の初代教頭ウィリアム・スミス・クラーク博士は、1877(明治10)年4月16日島松沢で学生達との別れで『青年よ 大志を懐け“Boys, be ambitious!”』の名言を残し、馬に乗って旅立ちました。クラーク会ではこの日を記念して、恒例の「クラーク博士別れの日記念パネル展」を4月22日~26日の期間エルフィンパーク広場で開催しました。

今回のパネル展も星様道都大学美術学部特任教授安田祐三画伯に描き上げていただいた



議事は熱心な討議により進められ、2022年5月に策定した中期4ヶ年計画の3年目としてクラーク会が目指している『馬上のクラーク博士像建立』に向けた基金募集の目標額(5,000万円)達成の最重要年として取り組みを強化すること、および馬上像発注、作家の選定・制作会社選定の促進が決議されました。

今年は役員改選の年ではありませんが、方山正子理事が退任され、役員補充として新たに久保田厚会員、新発田修治会員、菱谷巖会員、松田従三会員を理事に選出しました。総会では、藤田久雄理事長から全役員を紹介しましたが、本誌にも新役員のプロフィールなどが掲載してあります。

なお、総会議案の2023年度事業報告および収支報告についてはホームページにも掲載されます。本年度も皆様のご支援・ご協力のほどよろしくお願い致します。



油彩画『別れを告げる馬上のクラーク博士』の紹介をメインにして、クラーク博士の教え子大島正健の著書『クラーク先生とその弟子たち』や、「クラーク会が主催した講演会・見学会などの紹介、クラーク博士の教えに関する小中学校生徒への講話資料の紹介、クラーク博士に関する「きたひろTV」及び「BS よしもと」が制作したビデオの映写などを行いました。今回は、「ギター弾き語りとエアロホン演奏」のアンダンテグループと「さんちゃんと寄り添い何か開花」のラディッシュバンドグループの協賛コンサートで盛り上げていただき、延べ428名のご来場者がありました。会では、今後もイベントや講演会・見学会などを企画しますので、是非ご参加下さい。